

医療機器開発イノベーション人材育成プログラム

～受講生を募集します～

東京都は、将来の医療機器産業の活性化を見据えて、イノベティブな医療機器開発を行う企業内人材を育成するためのプログラムを開催しています。

本プログラムは、株式会社テルモ 前代表取締役 会長 中尾浩治氏をプログラム監修者として迎え、さらにスタンフォード大学バイデザインプログラム・ダイレクターであり、また国内外の多くの医療機器ベンチャーの製品開発、立上げに携わっている池野文昭先生を初め、ジャパンバイオデザインの専門講師陣の指導のもとに実施します。

また、プログラム中盤では、東北大学附属病院において、実際の医療現場観察を実施し、ニーズ探索を体験するプログラムを取り入れています。

このたび、受講生の募集を開始しますので、お知らせいたします。

プログラム概要

- ・ 対 象：医療機器産業に既に参入している若しくは将来的な参入を検討している都内中小企業で、製品企画や研究開発、新規事業創出等を担当する方
- ・ 参加条件：経営者層が最終発表会に参加できること
プログラムに継続的に参加できること
(原則として上司の推薦状をご提出頂きます。)
- ・ 定 員：10名 ※1社あたり1名
- ・ 期 間：約6ヶ月(令和元年9月2日～令和2年3月)
- ・ 活動時間：計12回(予定)、各回3～8時間
- ・ 活動場所：主に日本橋ライフサイエンスビルディング内会議室
(中央区日本橋本町2丁目3-11)
- ・ 内 容：裏面参照

応募方法

本プログラムに参加を希望する企業は、ホームページ(<https://mid.bio/jp>)のフォームに必要事項をご記載ください。折り返し、事務局から参加申込書一式を送らせていただきます。

※受講生の決定に当たっては、参加申込書を基に審査を行います。



応募受付期間：令和元年7月1日(月)から8月19日(月)まで ※最終日は17時まで

事務局 問合せ先

医療機器開発イノベーション人材育成プログラム事務局

TEL:03-6265-6885

Email:secretariat@jamti.or.jp

プログラム 監修者



一般社団法人ジャパンバイオデザイン協会 理事
中尾 浩治 氏

株式会社テルモ 前会長。広島県出身。欧米を中心に在外経験が長く、世界の医療機器イノベーションの最前線で活躍してきた。

「2020年に向けた実行プラン」事業

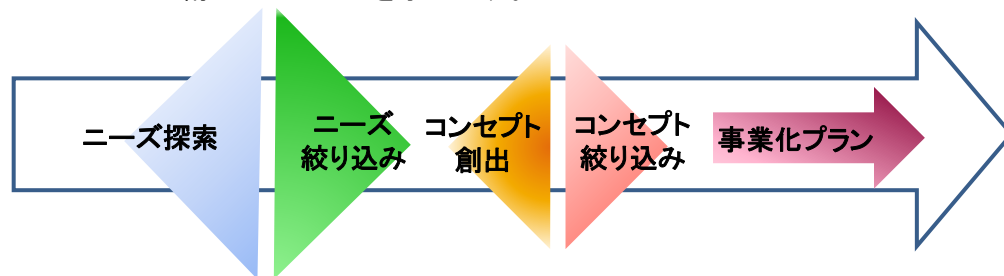
本件は、「2020年に向けた実行プラン」に係る事業です。
「スマートシティ 政策の柱4 国際金融・経済都市」

問合せ先

産業労働局商工部創業支援課 横森、佐藤
電話03-5320-4701
内線36-560

1. 現場のニーズに基づく医療機器開発イノベーション創出プロセスを習得

開発初期段階から事業化の視点を検証しながら、医療現場のニーズを出発点とした医療機器開発イノベーション創出のプロセスを学びます。



2. 講師

- ・池野 文昭 氏
スタンフォード大学、医師
- ・前田 祐二郎 氏
ジャパンバイオデザイン ファカルティ
東京大学助教、歯科医
- ・竹下 修由 氏
ジャパンバイオデザイン フェローシップ修了生
国立がんセンター東病院、医師
- ・西内 大祐 氏
ジャパンバイオデザイン ファカルティ
テルモ株式会社
- ・中川 敦寛 氏
ジャパンバイオデザイン ファカルティ
東北大学特任教授、医師
- ・原 陽介 氏
ジャパンバイオデザイン アシスタントファカルティ
東北大学、医師
- ・山本 綾 氏
ジャパンバイオデザイン フェローシップ修了生
東北大学、医師

※バイオデザインとは

2001年にスタンフォード大学のPaul Yockらが、デザイン思考をもとにした医療機器イノベーションをけん引する人材育成プログラムとして開始。開発初期段階から事業化の視点も検証しつつ、医療現場のニーズを出発点として問題の解決策を開発し、イノベーションを実現するアプローチを特徴とするプログラムのこと。

回数	日程(予定)	内容
第1回	9月2日(月)	講演(開講にあたっての動機付け)
第2回	9月25日(水)	バイオデザイン手法の全体像を知る
第3回	10月初旬	ニーズフェーズ研修(ニーズステートメント作成等)
第4回	10月初旬	ニーズフェーズ研修 (ニーズの深堀等)
第5回	11月8日(金)	医療現場観察に向けた事前学習
第6回	11月18日(月)	医療現場観察研修(1) 場所: 東北大学附属病院
第7回	11月20日(水)	ニーズフェーズ研修(現場観察研修の振り返り)
第8回	11月27日(水)	医療現場観察研修(2) 場所: 東北大学附属病院
第9回	12月中旬	ニーズフェーズ研修(現場観察研修の振り返り)
第10回	1月初旬	ニーズフェーズ研修(現場観察研修に基づくニーズステートメント作成等)
第11回	1月下旬	ニーズステートメント完成とコンセプト/アイデア出しを学ぶ
第12回	2月初旬or3月	成果発表